



Coverity
が適切に設定され、
正しく動作していることを
確認します。

への適合が求められる組織では、路上走行車の機能安全にかかわるソフトウェアのテストに使用するツールが個々のソフトウェア開発環境内で適切にインストールおよび設定され、正しく動作していることを確認する必要があります。

は、静的解析ツール が組織の適切な ()を満たしていることを確認します。

の開発において、 (「ソフトウェアツールの使用に関する信頼性」)に従ったツールの妥当性確認が要求されるチームは、この妥当性確認を自身のビルド環境内で完了する必要があります。これにより、インストールや設定の誤りに起因するセーフティ・クリティカルな不具合の見落としを防ぐことができます。

Coverity の安全機能

静的解析ツール は、 で定められた支援ツールの要件を満たしていることが によって認証されています。このツールは 、 および に従った安全関連ソフトウェア開発での使用条件を満たしています。 は に分類され、 に従ってまで使用できます。

のドキュメント・パックには必要な機能安全マニュアルが含まれており、この中で設定ミスや偽陽性と偽陰性のリスクを含むツールの動作および故障モードを記述しています。

Coverity Qualification Kit

は、以下の機能によりセーフティ・クリティカルなソフトウェア開発におけるエラーを防ぎます。

- エンドユーザーがソフトウェア開発に使用しているビルド環境内で が正しく動作していることを確認する
- 実行したテストの内容とその結果を提示する自己診断機能により、 が適切に設定されていることを確認する
- この要件への適合証明を示すレポートを生成する

この認証プロセスは、 の勧告に準拠しています。

